



☆2010年8月20日 契約農家刈り取り直前見学☆



今月の20日に契約農家の増田ライスファームさんの所へ、今年収穫予定のお米を拝見しに行きました。突然お伺いしてしまったのに、温かく私たちを迎えてくれました。(写真 右 コメコメ社長 左 増田ライスファーム社長)

今年のお米の収穫量は、豊作と農家にとっても消費者にとってもうれしい響き・・・と、思われますが。

実際に、増田社長のお話を聞くと良い事ばかりじゃない、現状の日本のお米の市場を教えてもらえました。簡単に説明致しますと、今日の日本の家庭でお米を消費する料は、年々減少傾向にあり、農家が豊作であっても需要が少ないため必然てきにお米の価格が下がってしまうのです。

ここまで見ると、消費者は、価格が下がりうれしい事と思われませんが。

この状態が続くと、日本の農家はなくなる一方で、日本から国産のお米が無くなってしまいかもしれません。現に、農家を継ぐ若者がほんの僅かしかいないのです。



話は、変わりますが、千葉の他の農家の畑を見ると風の影響や気候の影響で稲が倒れてしまっている状態を目にするのが多かったのですが、増田社長の畑では、全ての稲がすくすく風にも負けずに育っていました。その背景には、汗水たらした苦勞の結晶があるのを肌で感じられました。

皆さん、お米を食べましょう!